

日吉スポーツ少年団(剣道)

青少年の人格の形成

成長ざかりの青少年のまわりには、多くの不安や悩み問題がうずまいています。これらの感じやすい青少年を暖かく指導するために、町には三十六名の青少年相談員が活躍しています。

日吉地区の相談員のみなさんや関係者の努力の結果、日吉スポーツ少年団(剣道)が誕生しました。グループ活動を通して、青少年の人格の形成とリーダーの育成をはかり、明日をなう青少年の原

剣士たちのいつせい練習



認定証をもった
スポーツ少年団

動力を養うために剣道が選定されました。昔から剣道は、礼に始まって礼に終わるといわれ、剣道は深い礼の道をきわめるためにあるもので、人間としての人格を高め青少年を指導していくために最も適したスポーツといわれております。



寒さも峠をこし、各地の花だよりがぼつぼつ聞かれるところとなりました。日本の花を代表する一つにさくらがあげられます。さくらは、日本にもっとも種類が多く中国大陸やヒマラヤにも数

種あります。庭園に栽培されるようになったのは、奈良時代からで、その後多くの品種が作られたといわれます。バツと咲いて、はかなく散っていくさくらを、武士道にたとえたように、古来から花といえば桜をさしました。四季の移り変わりがはっきりしている日本にこそ、さくらの花の美しさも生きてくるといえます。さくらはなやかさは、人の命のはかなさを感じさせます。人のすぐれた叡智が、月を征服する時代となりました。古いものが忘れられ、消えていくのは日進月歩の過程で当然のことなのかもしれません。物質的に豊かな新しい時代が、そのままよき時代とはかぎりません。破壊によってつくられた近代的、合理的



一月三十一日、日吉小の体育館で日吉スポーツ少年団認定記念剣道大会が行われました。横芝町、野栄町、八日市場市、旭市の小、中学校の百五十名もの剣士たちが集まりました。日ごろの厳しい訓練の結果を披露し、会場は剣士たちの声援と熱気でみなぎりしました。

熱戦の結果、小学校の部は日吉スポーツ少年団、中学校の部は野栄中学校がそれぞれ優勝しました。

な便利な社会は、人びとの心まで変えてしまうことはいらないと思います。失われゆくものへの郷愁と憧憬は、人間誰れしもが持つ心理かもしれません。年々人の手によって、自然が追放されています。いまあるものを大切にしていく方向をとっていき、自然の美しさを守っていきましょう。

引揚者特別交付金の

請求はすみしましたか

(請求期限=3月31日まで)

締め切り期限が迫っていますから、まだ請求されていない方は、

1日も早く役場厚生課で請求手続きをしてください。

引揚者と遺族の皆さん!